

新潟と、 ことばと、 翻訳と、

ふたつの
惑星からの
観察報告
〈ロシア〉と〈こころ〉
異なる惑星のように
遠く離れた地点からの
観察報告。

【佐渡編】

ゲスト 阿部大樹 / 石井優貴 / 工藤順

2025. 11/1 sat, 2 sun, 3 mon 祝

新潟市の北書店で各回大盛況を博した新潟出身の翻訳者によるトークイベント「新潟と、ことばと、翻訳と、」佐渡編を開催します。
今回のゲストは、精神科医の阿部大樹さん、ロシア文学翻訳者の石井優貴さんと工藤順さんです。

読書会

11/1 sat 18:00-20:00

〈翻訳者と読むロシア文学〉

ロシア・ソビエト連邦の小説家、アンドレイ・プラトノフ (1899-1951) の代表作『チェヴエングール』(作品社) を翻訳された石井優貴さん、工藤順さんと一緒に、刊行直前の『プラトノフ・コレクション』(作品社) 収録作品を読み、語り合います。

◎当日資料を配布しますので、事前に読んでおく必要はありません。

参加費 1,500円 (ドリンク代込) 要予約

トークイベント

11/2 sun 18:30-20:30

〈遠い言葉を読む〉

長大で難解な、あるいは古く遠く隔たった本を、なぜ、どのように訳してきたか。阿部大樹さん、石井優貴さん、工藤順さんの3人に、言葉を置き換えるという作業を超えた「翻訳」という営みの奥深さ、遠い言葉をどのように生活の実践の中に捉えるか、などをテーマにお話ししていただきます。

参加費 大人 2,000円 / 学生 500円 (各ドリンク代込) 予約者優先 (当日参加も可能)

読書会

11/3 ^(祝) mon 17:30-19:30

〈心理学と読書について〉

現役の精神科医でありながら、精神医学の専門書など古典的な名著の翻訳を多数手がける阿部大樹さんとテーブルを囲んで話しましょう。事前に、エッセイ集『Forget it Not』または、阿部さんの著書か訳書を1冊(読了してなくてもかまいません) 読んでうえてご参加ください。

参加費 1,500円 (ドリンク代込) 要予約

阿部大樹

1990年新潟県柏崎市生まれ。新潟大学医学部卒業。精神科医。著書に『Forget it Not』『now loading』『翻訳目録』。訳書にJ・ハーマン『真実と修復』、H・S・サリヴァン『精神病理学私記』、R・ジャーヴィス『国際政治における認知と誤認知』など多数。

石井優貴

1991年生まれ。2025年10月現在、東京大学および桜美林大学講師。訳書にプラトノフ『チェヴエングール』(工藤順と共訳)、イスカンデル『小学館世界J文学チークの少年時代』(共訳)。

工藤順

1992年新潟生まれ、村上育ち。ロシア語翻訳労働者。訳書にプラトノフ『チェヴエングール』(石井優貴と共訳)、B・ワッサーズタイン『ウクライナの小さな町 ガリツィア地方とあるユダヤ人一家の歴史』、プロツキー『レス・ザン・ワン』(加藤光也・沼野充義他と共訳) など。

会場(開場時間 各回の30分前)

おいしいドーナツ

タガヤス堂

(佐渡市羽茂大崎 1566-3)

ご予約 / お問い合わせ

ニカラ(米山) tel. 080-5193-9290

✉ nicalasomethingstore@gmail.com

※ InstagramのDMでも可



Instagram

@ nicala_store